

気象警報発表予測時など予定から下校時刻を変更した際の帰宅確認について

岐阜市立岩小学校

1. 予定時刻を変更して下校する場合は、保護者の方へ下校時刻をスマート連絡帳で連絡します。
2. お子様が帰宅後に家の中へ入れないなど、帰宅できない場合は、学校に待機させますので、速やかに学校へご連絡ください。
3. お子様が無事に下校したかどうかの確認をするために、担任からロイロノートにアンケートを配信し、お子様に回答してもらいます。
下校後、1時間以内にお子様からの回答がない場合は、担任から保護者の方へ連絡します。

放課後児童クラブ（ムーミン）は、休会となる場合があります。その旨も、学校から連絡します。

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

＜登下校時の落雷への対応＞

1. 落雷発生の予兆

- ① 雷の音が聞こえる ② 真っ黒な雲に覆われる
- ③ 冷たい風が吹く ④ 急に強い雨が降り出す等

2. 登校時に上記「落雷発生の予兆」があると判断された場合

- ・原則として各家庭でご判断いただき、自宅で待機する。
- ・自宅待機により登校が遅れる場合は、「スマート連絡帳」に「雷による自宅待機中」とご記入いただくことにより、学校へ連絡をいただく。
- ・児童の安全が一番ですので、登校が遅れても構いません。（遅刻扱いにはなりません）
- ・学校からの「スマート連絡帳」において、対応に係る連絡をさせていただくことがありますので、着信にご留意ください。

3. 下校時に上記「落雷発生の予兆」があると判断した場合

- ・安全確保の観点から校舎内での待機となります。放課後児童クラブの児童は、校舎内を通過して教室へ移動させます。

4. 「引き渡し下校」とする場合

- ・引き渡し等の対応について、学校から「スマート連絡帳」で連絡します。
- ・方法は、「引き渡しの対応について」をご確認ください。

5. その他

- ・下校の判断としては、気象庁「雷ナウキャスト」も参考にしながら対応します。
- ・雷の活動は、鳴りが止んでから20分程度は落雷の危険がある（気象庁ホームページより）ことから、その間は安全な場所で待機するようにします。
- ・児童への指導として、下校途中や帰宅後に公園等で遊んでいる場合も含めて落雷発生の予兆がある場合、具体的な方法として学校へ避難する、速やかに帰宅する、近くの110番の

家等に避難することだけでなく、具体的な雷から命を守る最善の方法をとり、対応について自分で判断できるように指導をしていきます。ご家庭でも、具体的な場面を想定しながら、命を守る方法について、確認していただきますようお願いいたします

（参考）雷から身を守る方法

- ① 雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりした場合は速やかに屋内に避難する。（雷鳴が遠くても、雷雲はすぐ近づいてくる。また、雨が降っていなくても落雷はある。）
- ② 校庭やプールでの活動、平地でのハイキング等、近くに高いものがない場所での活動の場合は特に注意し、速やかに活動を中止し、屋内に避難する。
- ③ 雷の活動は短時間でおさまることが多いので、無理に登下校、帰宅等をせず、屋内に避難・待機する。
- ④ 自転車に乗っていたら、すぐに降りて安全な場所に移動する。
- ⑤ 避難場所等について
 - ・建物の中、自動車、バス、列車の中等への素早い避難が求められる。
 - ・軒先や外壁は、雷の通り道になること等に注意する。
 - ・雷は高い場所に落ちやすい。立ち木に落ちると被害を受けるので、立ち木から離れたところに避難する。
 - ・近くに避難する場所がない場合は、しゃがみこむ等できるだけ姿勢を低くする。
- ⑥ 安全な空間に避難できない場合の対応
 - ・近くに安全な空間がない場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上離れたところ（保護範囲）に避難する。高い木の近くは危険なため、最低でも木の全ての幹、枝、葉から2m以上は離れること。
 - ・姿勢を低くして、持ち物は体より高く突き出さないようにする。
 - ・雷の活動が止み、20分以上経過してから安全な空間へ移動する。

[気象庁ホームページより]